



# 議会だより

伊那市議会3月定例会では45議案と請願・陳情5件(うち継続審査1件)・議員提出議案3件が提案され審議を行いました。今定例会に上程された主な議案を紹介します。

**全会一致で可決された議案**

**(一般案件)**

◆箕輪町及び南箕輪村との伊那地域定住自立圏形成に関する協定の変更

◆請負契約の締結

(伊那インター工業団地拡張等、合計6議案)

**(条例案件)**

◆伊那市特別職の職員の給与等に関する条例の二部改正

(伊那市特別職報酬等審議会の答申による教育長の給料及び議員報酬の引き上げ)

◆伊那市産業と若者が息づく拠点施設条例

(旧伊那消防署リノベーションによる拠点整備)

◆伊那市生涯学習センター条例の二部改正

(開館時間の変更等、合計17議案)

**(人事案件)**

◆人権擁護委員候補者の推薦

**(予算案件)**

◆令和元年度補正予算

◆一般会計(2議案)

◆特別会計(6議案)

◆企業会計(3議案)

(国の補正に基づく小中学校施設の改修整備のほか決算に近づけるための補正)

**令和2年度予算**

◆一般会計

◆特別会計(6議案)

◆企業会計(3議案)

**(議員提出議案)**

◆新型コロナウイルス感染症対策に関する決議

◆新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書の提出

**全会一致(趣旨採択)**

(請願・陳情)

◆性暴力・虐待被害者支援を充実させる意見書の提出を求める請願

○…議案、請願・陳情に賛成 ×…反対 ☆…趣旨採択  
なお、原則として議長は採決に加わりません。

賛否の分かれた議案等(審議結果と各議員の賛否一覧)

区分	件名	委員会結果	池上直彦	小林真由美	田畑正敏	馬場毅	原一馬	松澤嘉	三澤俊明	宮原英幸	白鳥敏明	二瓶裕史	野口輝雄	唐澤千明	唐澤稔	宮島良夫	飯島進	飯島光豊	柴満喜夫	前田久子	柳川広美	飯島尚幸	黒河内浩(議長)	本会議結果
請願・陳情	◆国に対して「国民健康保険料(税)引き下げのため国庫負担の増額を求める意見書」の提出を求める陳情	趣旨採択	☆	☆	☆	○	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	○	☆	○	☆	☆	☆	☆	☆	趣旨採択
	◆特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律及び特定複合観光施設区域整備法の廃止を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆	採択
	◆太陽光発電設備の適正な設置に関する条例の制定を求める請願	趣旨採択	☆	☆	☆	○	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	○	☆	○	☆	☆	☆	☆	☆	趣旨採択
	◆「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情	趣旨採択	☆	☆	☆	○	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	○	☆	○	☆	☆	☆	☆	☆
議員提出議案	◆特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律及び特定複合観光施設区域整備法の廃止を求める意見書の提出	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決

(注)柳川広美議員 欠席

# 3月定例市議会

## 一般質問から

伊那市議会3月定例会の一般質問は、3月4日、5日、6日の3日間にわたって行われ、19人の議員が質問に立ちました。質問と答弁の主な内容をお知らせします。



馬場毅

### 再生可能エネルギー発電施設 の設置等に関するガイドライン について

**問** 馬場毅議員 太陽光発電施設が多く見られる、住宅地に隣接した休耕田や平地、林、峠の頂上や山の斜面などの場所は、防災面や景観上の観点から規制を設け、意識的に守らなければならないのではないか。  
**答** 市長 法律や条例などの規制が対象とする自然は、それぞれに特徴や守る理由を備えているが、一般的な里山についてはその対象になっていない。現在進めるガイドラインの見直

しにおいては、発電設備等の設置を避ける区域として、砂防法や地すべり等防止法、急傾斜地に関する法律に規定する区域を追加したいと考えている。伊那市が取り組む循環型社会を構築するため、木質バイオマスや小水力発電等を推進していくことが大切である。

### 補聴器の補助と 普及をすすめるために

**問** 馬場毅議員 木曾町など近隣自治体を実施する、加齢性難聴者に対する補聴器購入補助を伊那市でも始めてはどうか。  
**答** 市長 高齢者に限らず若い方でも難聴の方はいらる。補聴器は非常に高額であり、個人で購入することは大変なことです。国・県に対して公的補助制度の創設を求めるとともに、市と

しても前向きに考えていきたい。



白鳥敏明

### 空家等対策計画の 進捗状況と今後について

**問** 白鳥敏明議員 空家等対策計画の進捗状況は。  
**答** 市長 今年度は平成29年度の基礎調査に基づいて現地調査を行った。空家等候補2437棟のうち、利用可能な居住用空家が897棟、詳細調査が必要と思われる同空家が322棟であった。

**問** 白鳥敏明議員 空家等対策の取り組みは他市町村と比べて遅いのではないかと進捗管理できるように計画の明確化を。  
**答** 市長 空家等の調査は棟数も多く、本市は地域も非常に広いため、現地確認の二次調査に時間を要した。今後、調査結果を基に、空家情報と固定資産税情報とのマッチングによる所有者の特定や、アンケートによる意向調査、必要により詳細調査に入っていく。空家対策は継続的な取り組みが必要であ

り、短期的な計画を決め進捗管理しながら進めていく。

**問** 白鳥敏明議員 空家等現地調査には、他自治体を採用している数値化した空家等実態調査票の採用を。  
**答** 市長 空家の判断基準を数値化した明確にする事は、判りやすく重要な事である。他自治体の取り組み事例を参考に検討していきたい。

**問** 白鳥敏明議員 美篤地区にある廃屋同然の空家の、特定空家等への指定と、改善の見直しは。  
**答** 市長 区長からの改善申し入れを受け、所有者に文章で改善要請したが応答がない。相続関係調査など所有者を特定し、スピード感を持って進める。

**問** 宮原英幸議員 市で採用する健康寿命の定義とは。  
**答** 市長 介護保険データを用いた「日常生活動作が



宮原英幸

### 予防医療・健康増進への 取り組みについて

**問** 宮原英幸議員 市で採用する健康寿命の定義とは。  
**答** 市長 介護保険データを用いた「日常生活動作が

自立している期間の平均」としている。

**問** 宮原英幸議員 今後重要となる「こころの健康」をケアする体制について充実が必要では。  
**答** 市長 昨年3月に自殺対策計画を策定した。今後もこころの健康サポーター研修会等を継続するなど充実を図っていく。

**問** 宮原英幸議員 来年度予算に計上されている、不妊治療院開業支援予算の内容は。  
**答** 市長 不妊治療専門の医療機関が新規開業する場合、施設工事費や医療機器購入費等を対象とした補助金を交付する。不妊に悩む方が、身近で安心して治療を受けられる環境を整備したい。

**問** 宮原英幸議員 自然エネルギー政策推進の一方で、一定の制約を課した条例制定が必要と思われるが見解は。  
**答** 市長 国の関係法令等に

**問** 宮原英幸議員 再生可能エネルギー発電政策について

**問** 宮原英幸議員 自然エネルギー政策推進の一方で、一定の制約を課した条例制定が必要と思われるが見解は。  
**答** 市長 国の関係法令等に

**問** 宮原英幸議員 再生可能エネルギー発電政策について

**問** 宮原英幸議員 再生可能エネルギー発電政策について

**問** 宮原英幸議員 再生可能エネルギー発電政策について

**問** 宮原英幸議員 再生可能エネルギー発電政策について

**問** 宮原英幸議員 再生可能エネルギー発電政策について

例制定は考えていない。

**市内体育施設の  
開場制限他について**

**問** 宮原英幸議員 市内グ  
ラウンドの開場期間を通  
年使用に統一してどうか。

**答** 市長 旧市町村の取り  
決りを尊重してきたが、  
今後見直しを含め検討したい。



飯島光豊

**生活困窮者を見逃さない相談・  
支援体制の構築について**

**問** 飯島光豊議員 ①日本は  
6人に1人が生活困窮者  
と言われ、市では1万人に相当  
する。伊那市は生活保護率が県  
下で最低であるが、相談・支援体  
制の構築について認識は。②税・  
料金等の相談における庁内連携  
は。③福祉まちづくりセンターに  
移転する福祉相談課とハロー  
ワーク等民間機関との連携の構  
築は。④生活困窮世帯への分か  
りやすい相談支援パンフレット  
作成を。⑤市営住宅の入居にあ  
たり、入居保証・生活支援事業

を活用して連帯保証人をなくし  
ては。⑥生活困窮者支援のため、  
国民健康保険「短期証」の交付  
をやめるべき。また、感染症対策  
のためにも早く保険証を届ける  
べき。

**答** 市長 ①相談支援につい  
ては、市が取り組まねばな  
らない大事な課題であり、福祉  
相談課を設置するなど体制を  
整備した。②市民生活に直接関  
連する部署の連携を深め必要な  
支援を行う。③国のモデル事業  
である「多機関の協働による包  
括的支援体制構築事業」の中で  
検討していく。④現在は作成し  
ていないが今後検討したい。⑤  
当面は連帯保証人を継続してい  
く予定であり、事業活用は慎重  
に検討していく。⑥生活状況等  
を把握する機会でもあり、短期  
証の交付は必要と考える。高校  
生までについては交付していない。

**教育長** ①要保護児童対策地  
域協議会において情報共有を図  
り、関係機関との連携体制を充  
実にしていく。

**保健福祉部長** ⑥感染症予防  
のため、できるだけ早く対応する。



田畑正敏

**「伊那市の歌」の推奨について**

**問** 田畑正敏議員 「伊那市  
の歌」をもっと積極的に  
唄ってもらいたいが。

**答** 市長 いろいろな市の行  
事で市民に唄ってもらえ  
るようお願いしている。市職員が  
唄う機会も増やしていきたい。

**問** 田畑正敏議員 各小中  
学校での「伊那市の歌」の  
取り組み状況は。

**答** 教育長 授業や全校音  
楽、吹奏楽部や合唱部な  
ど10校が取り組んでいる。

**高遠さくらホテルの  
施設充実について**

**問** 田畑正敏議員 年間通  
して集客できる仕掛けの  
ひとつとして、サウナの設置を提  
案したい。

**答** 市長 開業時から設置を  
望む声が聞かれていた。サ  
ウナは近年人気が高まっており、  
県内外からの集客や市民の福利  
厚生にもつながるため前向きに

検討していく。

**問** 田畑正敏議員 サウナ発  
祥の地のフィンランド式サ  
ウナの設置に加え、「気」のパワー  
スポット分杭峠ゼロ磁場の水で蒸  
気を生かさせ、身体全体に刺激  
を与える方式を提案したい。

**答** 市長 場所等課題もある  
が面白いアイデアであり、  
伊那市観光株式会社と早急に  
調整を行っていきたい。



前田久子

**幼保無償化における  
諸課題について**

**問** 前田久子議員 ①家庭  
の経済的負担の軽減と子  
供の人格形成、幼児教育の重要  
性を目標に幼児教育が無償化  
となり、9割の保護者が評価し  
ている。今後保育の質の向上と  
受け皿整備が課題で、未満児の  
受け入れなど、公立私立の協力  
体制が重要になるが見解は。②  
小鳩園を充実させ児童発達支援  
センターを整備されるが内容は。

**答** 市長 ①少子化への歯止  
めには一定の効果が期待さ

れる。市独自で未満児の保育  
料、副食費の軽減も行う。保育  
士の確保に苦慮しているが、非  
常勤職員の賃金体制の見直しや  
嘱託職員のキャリアアップを図  
り、地域の特性を生かした保育  
の質の向上に繋げている。また私  
立と公立は垣根を越えて連携し  
ており、さらに活性化させてい  
く。②通園児に限らず市民から  
の相談に広く対応する「地域支  
援」が大きな特徴であり、各保  
育園とも相談・支援の連携を図  
る。臨床心理士等専門職員の充  
実を図っていきたい。

**AIを使った保育園入園  
業務改革について**

**問** 前田久子議員 職員  
の超過勤務解消や保護者  
の入園手続きの負担軽減にもつ  
ながるAI導入について考えは。

**答** 市長 市民サービスの向  
上にもつながる。先進事  
例を検証して考えていく。



唐澤千明

新型コロナウイルス感染による影響について

唐澤千明議員 ①感染拡大するなか、3月22日

開催予定の春の高校伊那駅伝大会への対応は。②政府の要請を受けて、市内小中学校を3月3日から休校としたが、卒業式、入学式の対応は。

市長 ①全国規模のスポーツ大会は中止や延期

をするようにとの国からの要請や、県教育委員会からの指導もあり、苦渋の選択だが中止とした。

教育長

②現地点では実施する予定だが、手洗いやうがい、励行、マスクの着用など感染予防への協力を求める。子どもたちにとって大切な節目となる行事であり、開催できるように願っている。

伊那西スケート場の今後について

唐澤千明議員 今年度は全面結氷にいたらず営業中止となった。平成24年以降

は全面結氷にいたらず営業中止となった。平成24年以降

滑走日数減少が顕著である。暖冬傾向にあつて伊那西スケート場の廃止を考えるべき。

市長 屋外の天然リンクは気候に左右され、利用者も減っていることや、スケート場の維持管理には多額の費用がかかることなどから施設の廃止

を含めて検討する時期に来ている。今後、市スポーツ協会スケート部や地元区、伊那西小PTAなどの関係者から意見を聞いて総合的に判断する。



池上直彦

令和元年発生台風19号の影響等について

池上直彦議員 美和ダムの役割、機能は。

市長 治水、かんがい、発電を目的とした多目的ダム。台風19号の際にも防災に大きな効果を発揮したが、更なる

対策が必要と考える。

池上直彦議員 戸草ダムの早期建設に向けての

決意は。

市長 引き続き三峰川総合開発事業期成同盟会を通して、流域全体で連携し強く要望していく。

池上直彦議員 南アルプス林道の被災状況と復旧見込みは。

市長 南アルプス林道は職員の復旧作業により通行可能となった。市道黒河内線

は本復旧までに時間を要するが、戸台大橋までは許可車両の通行が可能。

池上直彦議員 令和2年度南アルプス林道バスの運行予定は。

長谷総合支所長 市道黒河内線は河川内のう回路を利用し、例年通りの運行を

行う。

池上直彦議員 市道三峰川線及び国有林専用

林道三峰川線の復旧状況は。

市長 関係機関の協力により大規模な復旧事業等

が進められている。引き続き早期復旧に向けて取り組む。

池上直彦議員 登山道の現況及び管理は。

長谷総合支所長 「塩見新道」は市道等の復旧に

合わせ引き続き登山道整備を行

う。「戸台川ルート」についても整備を行い安全確保に努めたい。



松澤嘉

再犯防止推進計画の伊那市の取り組みについて

松澤嘉議員 伊那市の取り組み状況は。

市長 再犯の防止等の推進に関する法律で、2022年度までに全ての自治体で、

再犯防止推進計画を策定する努力義務が課せられている。県内では長野市・松本市が地域福祉計画等に組み込む形で、計画策定を検討している。これらを参考に、再犯防止推進計画の策定に向け検討したい。

松澤嘉議員 再犯防止の経済的支援のため、上

伊那更生保護事業主会がある。国の補助に上乘せして市が補助を行うことについて考えは。

市長 現在国の補助を受けている事業主がないこともあり、今は考えていない。

長野県更生保護大会の誘致について

松澤嘉議員 令和4年の上伊那地区での開催に

あたり誘致の考えは。

市長 県内保護司会が輪番で開催しているが、

上伊那地区保護司会と協議し、伊那市開催の方向で考えたい。

児童相談所の上伊那地区への新設について

松澤嘉議員 上伊那地区への新設について考えは。

市長 上伊那では伊那市から北が諏訪、宮田村

から南が飯田の児童相談所の2つに分かれている。これまでも上伊那教育7団体が要望してきた経過がある。現在、県において配置基準等の見直しを検討されているため、上伊那8市町村の総意として、広域連合で要望したいと考えている。



野回輝雄

AI乗り合いタクシーの実証実験を踏まえた提案

**問** 野口輝雄議員 実証実験に実際に参加した上で以下提案する。①玄関までお迎えに行けないか。②乗車後に先変更や途中下車ができないか。③運行費用が運賃でまかなうことができるのか。④運行範囲の広域化について考えは。

**答** 企画部長 ①防犯上や他の利用者の乗車状況を考慮して対応できない。②他の利用者の予約時間等に影響がでるため原則は対応できない。③運行経費から運賃を差し引いた事業費の不足分は特別交付税措置の対象となる。④広域運用については、AI運行にはなじまないと考えている。

**市民がより使いやすいセンターテニスコートにするための提案**

**問** 野口輝雄議員 ①土日においてセンターテニス

**答** 市長 ①4月から土日祝日の中から月3〜4日の日程で、一般利用者に開放する日として「市民の日」を設ける。また大会

時のコート使用数についても制限する方向であり、部活動の利用については今後検討する。②農地や周辺住民への配慮が必要であり、利用しやすい方法を工



柴満喜夫

**災害時緊急避難場所について**

**問** 柴満喜夫議員 収容能力を超えた場合の対応は。

**答** 市長 指定緊急場所は命を守るために一時的に避難する場所であり長期の滞在は想定していない。収容能力を上回る避難者が発生する場合には、他の指定緊急避難場所への移動や地区公民館等の活用を検討する。

**令和の御大典奉祝行事について**

**問** 柴満喜夫議員 奉祝行事を行うことについて考えは。

**答** 市長 天皇陛下が御即位された令和元年度、内閣府や宮内庁など、国の機関や各神社で奉祝行事が執り行われたことは承知をしている。伊那市

としては改めて奉祝行事を行うという事は考えていないため、それぞれの立場で対応してもらえればと思う。

**観光大使水森かおりさんに感謝状贈呈について**

**問** 柴満喜夫議員 功績に対し感謝の気持ちを伝えるため感謝状を贈呈しては。

**答** 市長 1年間高遠の桜をPRするとともに伊那市を全国に発信していただいた。多くの大使に活動いただくなく、特別に感謝状の贈呈は考えていないが、プロダクションには一度足を運び、感謝を伝えたい。大使を含め表彰規定に沿って対応していくことが望ましい。



唐澤稔

**危機管理について**

**問** 唐澤稔議員 ①浸水想定区域等にある指定避難場所の見直しは。②避難所における指示、運営は。③毎年交代となる地区役員への指導は。

**答** 市長 ①指定避難所は、小中学校体育館等を指

定しており、全体で21カ所ある。指定緊急避難場所も含め、今のところ見直す予定はない。自らの意識での避難について機会あるごとに周知したい。②初動の対応は、市職員や学校職員、及び地域の自主防災組織の役員が行う。開設が容易に行えるよう「避難所開設キット」の配備を進めている。

**問** 唐澤稔議員 地方創生による事業の取り組み状況は。

**答** 企画部長 新産業技術の推進やソーシャルフォレストリーの取り組み、「信州そば発祥の地」によるブランド力の向上などの事業に取り組んできた。現在、結婚・出産・子育て世代が地域で暮らし続けられる環境の整備や、新規就農者の育成・増加にも取り組んでいる。事業実施には有利な交付金等を活用している。

**地方創生について**

**問** 唐澤稔議員 地方創生による事業の取り組み状況は。

**答** 企画部長 新産業技術の推進やソーシャルフォレストリーの取り組み、「信州そば発祥の地」によるブランド力の向上などの事業に取り組んできた。現在、結婚・出産・子育て世代が地域で暮らし続けられる環境の整備や、新規就農者の育成・増加にも取り組んでいる。事業実施には有利な交付金等を活用している。

るべきと考えるが、市長の考えは。

**問** 宮島良夫議員 発掘調査を来年度以降も継続するべきと考えるが、市長の考えは。

**答** 市長 3年の予定で計画した調査を1年延長して来年度までとした。調査及びまとめを行い、結果を見て検討する。



宮島良夫

**老松場古墳の今後について**

**災害時における会計年度任用職員の配置について**

**問** 宮島良夫議員 嘱託臨時職員は、災害発生時における学校等の避難所運営に携わってきていないが、会計年度任用職員制度に移行した場合はどうなるのか。

**答** 総務部長 地域防災計画の配置基準では、状況により必要に応じて参集をするよう記載されている。

**会計年度任用職員の賃金・労働条件について**

**問** 宮島良夫議員 4月から会計年度任用職員制

4月からの会計年度任用職員制

が導入されるにあたり、国から適切な導入に向けての留意点などが通知されている。伊那市の対応は。

**答** 市長 必要な人数等を精査し、現行の非常勤職員すべてをパートタイム会計年度任用職員に位置付けることとした。円滑に導入されるよう制度の周知を行ってきた。



飯島進

**「高遠町総合支所庁舎建設問題」について**

**問** 飯島進議員 高遠町総合支所の建て替え時期は。

**答** 市長 建て替えに向けて着々と検討を進めている。旧庁舎を解体するには多額の費用がかかり、跡地利用が決まらなければ有利な財源を確保できない。地元からは現在地を含めて三つの候補地が上がっているが、場所が決まらなければ市としても動けない。場所が決まれば最短で合併20年にあたる令和7年度までの建設を目的にできるが、現地で建て替えたが難しい。

**「遊び場 遊具が欲しい…の市民の声」について**

**問** 飯島進議員 高遠町図書館のミニ公園の遊具が撤去された理由と今後は。

**答** 教育次長 点検で使用不可となった滑り台を撤去した。財源を探し更新する予定であり、ブランコも補修する。

**「高遠石工の今後の展開」について**

**問** 飯島進議員 「高遠石工」の今後の展開は。

**答** 市長 観光アクシヨンプランの中の、これまでの「山・花・食」に「技」を加えて観光コンテンツの充実を図る。ピジターセンターの通年開設など、広域観光につなげたい。



柳川広美

**「保育園や学校の遊具について」**

**問** 柳川広美議員 ①学校・保育園・公園等の遊具の使用禁止状況とその対応は。②学校では使用禁止の遊具を何年

も放置しており早期の対応が必要。③保育園・学校の遊具は計画を作成し改修や更新を。

**答** 市長 ①市営住宅敷地内の4基は撤去する。鳩吹公園の遊具1基は修繕か更新の予定。③使用環境など劣化状況が異なることから、緊急度に応じて随時更新していく。

**馬場教育次長** ①小学校でブランコ6基、ジャンボ滑り台2基、中学校で鉄棒5基であり、他にサッカーゴールや防球ネットスタンドがある。②学校にヒアリングし、優先順位を付けて改修や撤去を行う。③学校からの要望等を踏まえ随時更新していく。

**「自転車に優しいまちづくり」について**

**問** 柳川広美議員 路面標示や路肩整備等で自転車に優しい道路環境の整備を。

**答** 市長 「伊那市自転車活用推進計画」の策定を進めている。安全で快適な自転車利用環境を整備するため、整備路線を選定しながら、自転車通行空間の確保や道路標示・標識の適切な設置や運用等も計画に盛り込んでいきたい。



小林眞由美

**「所有者不明土地問題」について**

**問** 小林眞由美議員 所有者不明土地の発生及び増加防止策の取り組みと「利用円滑化特別措置法」の活用への考えは。

**答** 市長 相続による所有権の移転登記がされないことが主な原因であり、死亡届提出時に相続登記等の案内を行っている。現在、所有者不明土地により停滞している事業はないが、状況により法律の活用も視野に入れて取り組んでいきたい。

**「伊那市の林業について」**

**問** 小林眞由美議員 森林経営管理の進捗状況は。

**答** 市長 西春近地域と長谷非持地域2か所をモデル事業として整備を進める。今後とも整備森林の洗い出しを行い、市内全域での優先順位を決めながら計画的に取り組む。

**問** 小林眞由美議員 森林環境譲与税の用途は。

**答** 市長 モデル事業における林道開設や鹿嶺高原の森林づくり、林地台帳の整備などに充てる予定。

**「二酸化炭素(CO2)排出抑制の取り組みについて」**

**問** 小林眞由美議員 水素で走る燃料電池車の普及を。

**答** 市長 水素ステーションの設置に係る費用が高額であるなど全国的に普及が進んでいない。まずは、プラグインハイブリット車などの普及を進める。



飯島尚幸

**「小中学校の教育環境の充実について」**

**問** 飯島尚幸議員 創立・開校の記念年を祝いし、各校が企画する記念年事業に、学校設置者の伊那市から強い支援を望むが。

**答** 市長 記念年の事業について、学校により方針が違いますが、何らかの支援の形がとれば、応援をしていきたいと考える。

**問**

飯島尚幸議員 過去「我が

校の校歌展」の開催を提案、実現し、多くの市民に楽しんでいただいた経緯がある。信州型コミュニティスクールも充実、定着しており地域に学ぶ教育の成果として、今回は伊那市行政チャンネルの広報力を生かした映像での紹介を期待する。我が校の誇りの内容のシナリオ作りには、学校関係者に協力を求め、市民からこの番組は必ず観なくては、との親しみあふれる学校紹介シリーズを願う。

**答**

市長 映像による各学校

の紹介は効果的である。学校自体が参加することは、自らの足元を見つめることになる。学校の特色、伝統など市民にアピールをするのは大変良い取り組みになる。

**教育長** 各学校にはお宝ともいふべき貴重な写真がある。写真資料を映像化するのには極めて有効的であると考える。



原一馬

**GDP年換算6.3%減少と新型ウィルスの地域経済への影響、伊那市の景気対策と小規模事業者への支援について**

**問**

原一馬議員 リーマン

ショック級の経済危機となった場合どう対応するか。

**答**

市長 県との連携による

中小企業、小規模事業者の相談窓口の充実、中小企業者向けの融資制度、雇用・設備投資に関する補助制度などさまざまな支援体制がある。これらを周知するとともに、継続的な支援が出来る体制を整える。引き続き企業誘致、企業留置に努め、新たな創業支援も行い雇用を確保していく。

**問**

原一馬議員 地域の経済

**答**

市長 この地域の特徴

は、多種多様な業種がバランス良く存在していることであり、企業間の結びつきを深めることが地域経済循環に有効で

ある。第二次産業は地域の基幹産業で、地域の経済循環に及ぼす影響は極めて大きく、商工団体、公共職業安定所、上伊那産業振興会、金融機関などと連携を図りながら中小、小規模事業者の支援、連携に努めていく。

**問**

原一馬議員 小規模事業

者は、地域に密着し地域を支え魅力を発信する活動体。小規模事業者支援法の取り組みは。

**答**

市長 小規模事業者は経

済・社会両面で地域を支える極めて重要な存在。商工団体と伊那市それぞれの得意分野を生かした効果的な支援計画の策定を円滑にするため、準備段階から商工団体と連携を図っていく。



二瓶裕史

**芸術文化の香る「伊那市」について**

**問**

二瓶裕史議員 ①伊那

市の芸術文化レベルは非常に高い。売りの一つと考えては。②芸術文化団体は地域の財産

である。団体の紹介や活動内容の一覧を市ホームページに掲載を。③King Gnuを芸術文化大使に。④楽器を必要とする子どもたちや学校のために「楽器寄付ふるさと納税」の導入を。

⑤文化会館西側市有地を文化会館リハ室等の用地として提供しては。また駐車場不足について対策は。

**答**

市長 ①文化芸術の香り

が満ち満ちていることは、移住希望者に関心を持つてもらうための大きな要素である。情報の発信をしていきたい。②伊那市の魅力を外部に発信することにもなるので研究したい。③相手を慮りながら考えたい。④総合的に検討したい。⑤用地については協力はできる。駐車場については所有者の了解が得られれば拡張することは可能。

**福祉まちづくりセンターについて**

**問**

二瓶裕史議員 ①情報

コーナー等は予約不要で利用可能か。②福祉相談課が移転した後の市役所での相談対応は。

**答**

保健福祉部長 ①予約

や使用料は不要である。

**【お知らせ】**

請願・陳情

次回6月定例会審査の受理期限は、5月21日正午です。(期限は、変更となる場合もあります。議会事務局へご確認の上ご提出ください。)

議会中継

議会中継は、伊那ケーブルテレビ「伊那市チャンネル」で放送しています。

次回6月定例会の詳しい放送予定は、「市報いな」6月号をご覧ください。



黒河内浩 議長



# 第5回 市民と議会との意見交換会

令和元年8月に6会場で意見交換会を行いました。  
一部検討内容を紹介します。

意見交換会で出された意見から全市的な課題について検討しました。  
今年度も6会場で開催します。地域から全市的な課題を洗い出し、調査・  
研究をしていきます。

## 伊那市議会の 活動紹介

市議会議員の  
活動をお知らせします!

### ○ 市民からの意見

《 担当:総務文教委員会 》

- ①移住定住等の取り組みにより、人口は増加傾向であるが、同時に入区しない住民も増えている。市では現状と課題をどのように捉え、今後どのように取り組んでいくのか。
- ②通学路の安全対策について、学校と保護者がどのように連携をしているのか、また地域の見守り隊の現状はどうなっているのか。
- ③通学路のグリーンベルトの設置状況と、今後の予定はどのようになっているのか。

### ○ 市からの回答

- ①入区率は概ね75%で推移している。入区費や区費、役員の負担等が大きな課題と捉えている。自治会役員と連携をとり、さらに加入促進を進めていく。
- ②通学路は安全を考慮して学校が決め、職員やPTAが実際に歩いて安全性を確認している。朝晩の通学路で見守り隊の活動を行っているが、隊員は減少傾向にある。
- ③市道については、各区からの要望を受け予算の範囲内で、市による設置又は材料支給事業を活用し、各区で設置いただく方法があり、今後も継続して実施していく。国道、県道については長野県が地元要望に基づいて予算の範囲内で対応をしている。

### ○ 委員会での検討結果

- ①入区費、区費の金額や統一化、また役員の負担軽減について全市で実施できる仕組みづくりを検討されたい。
- ②今後も通学路については、学校と保護者が連携しながら安全対策を進めて欲しい。  
見守り隊については市として統一化を図り、研修会や意見交換会などの場を検討されたい。
- ③要望によって、各地区に多くのグリーンベルトが設置されているが、今後、設置された事や場所などについて住民への周知方法を検討されたい。

### ○ 市民からの意見

《 担当:社会委員会 》

- ①雨天時における小学生以上の子どもの遊び場がない。どの年代でも遊べる屋内施設が必要。
- ②河川敷や林道脇、山間地域への不法投棄が散見される。不法投棄に対する具体的対策と効果は。
- ③世代を超えた交流(世代間交流)の機会づくりが必要ではないか。

### ○ 市からの回答

- ①新たな整備は考えていないが、「いきいき交流施設」などを活用してほしい。
- ②広報誌による啓発、職員による巡回、衛生自治会との連携による活動等行っている。
- ③高齢者の知恵袋事業、給食交流、ふれあい交流などさまざまな事業の実施及び活動支援を行っている。

### ○ 委員会での検討結果

- ①雨天時の子どもの遊び場として屋内施設は必要。既存施設の空きスペースの利用等検討されたい。
- ②啓発運動の継続とともに幼少期からの教育の充実を図られたい。草刈り等の環境整備により「捨てづらい」伊那市にすることも実践されたい。
- ③様々な施策を行っていることは評価できるが、知られていない現状がある。現施策を継続し広報に努めるとともに、地域に合った更なる取り組みをされたい。





総務文教委員会



社会委員会



経済建設委員会

○ 市民からの意見

◀ 担当: 経済建設委員会 ▶

- ①いなっせの建設は、駅前の再開発と市街地の活性化が当初の目的とされていたが、市の考えは。
- ②いなっせでは、市街地活性化するために、どのような取り組みが行われているか。
- ③市街地に人を呼ぶために、いなっせ駐車場を2時間無料にすべきではないか。

○ 市からの回答

- ①いなっせは、日々市内外の方々や高校生などが集う場として大いに活用されている。また、北側広場やセントラルパークを一体的に活用したイベントも開催されており、周辺への波及効果はある。
- ②研修会、講演会など積極的にいなっせを活用している。また、商店街活性化事業補助金、市との共催による「いなっせ」の減免措置などに取り組んでいる。
- ③伊那市営駐車場では、1時間以内は無料としているが、全駐車場の年間の時間駐車場利用台数の約64%が無料駐車、いなっせ駐車場においては約55%である。現在、商店街活性化策として通り町商店街とそれ以外の店舗用に優遇される券を発行している。民間駐車場との兼ね合いや経営圧迫も懸念されるため2時間無料は考えていない。

○ 委員会での検討結果

- ①いなっせ管理組合、周辺商店街、商工会議所等による意見交換会の開催を検討されたい。
- ②月に一度、歩行者天国(いなっせ前~セントラルパーク)の開催を検討されたい。
- ③市営駐車場2時間無料の試験的实施を検討されたい。

## 伊那市議会 令和元年度の政務活動費の報告

政務活動費は、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会の会派に対して交付されるもので、伊那市では条例に基づき、会派の所属議員数に年額12万円を乗じた金額が交付されます。各会派では、政務活動費の収支の状況を議長に報告し、残金がある場合は市に返還します。

収支報告書と領収書は、議会事務局（市役所2階）で閲覧することができます。

(単位 円)

会派 (人数)	活動費総額 (12万円×人数)	支出額の内訳			支出額合計	残 金 (返還額)
		調査研究費 (視察研修)	研 修 費	広 報 費		
平成クラブ(7人)	840,000	840,000			840,000	0
新政クラブ(6人)	720,000	720,000			720,000	0
日本共産党(3人)	360,000	96,830	20,000	243,170	360,000	0
新 風 会 (3人)	360,000	343,379	8,110		351,489	8,511
公 明 党 (2人)	240,000	190,180			190,180	49,820

文責 伊那市議会だより編集委員会